

○ サマーワ(ルメイサ)の状況

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療
 - 外務省等との調整
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - 7カ所(サマーワ×3、ワルカ、ヒラール、ヒドル、ルメイサ)での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - 4カ所(サマーワ、ルメイサ、スウェイル、ワルカ)での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - 15カ所(サマーワ×6、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - 3カ所(ワルカ、ルメイサ、サマーワ〜ルメイサ間)での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - 4カ所(サマーワ×2、ヒドル、ルメイサ)での役務作業
 - ・ 燃料関連施設の改修：
 - 1カ所(サマーワ)での役務作業

○ サマーワ(ルメイサ)の状況

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 宿营地散水
 - ・ ゴミ回収
 - ・ 尿尿汲み取り
 - ・ 冷凍冷蔵コンテナメンテナンス
 - ・ 環境維持作業
 - ・ コンボイ作業
 - ・ 本邦後送物品整理
 - ・ コンテナ整理(トレックス)
 - ・ #2ゲート外柵拡張工事
 - ・ #2ゲート仮眠所工事
- 3月23日現在の雇用人員
計574名(累計:426,078名)※ 細部別表「雇用者」参照
- その他(特記事項)
 - ・ MND(SE)副師団長 [REDACTED] サマーワ宿营地訪問、9次群長、5次業支隊長と懇談
別紙「[REDACTED] サマーワ宿营地訪問」
 - ・ 供与RO浄水機により給水草延べ22両に対し約296t(約65,777人分)が配水
3月23日まで計約56,890t(約12,642,222人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

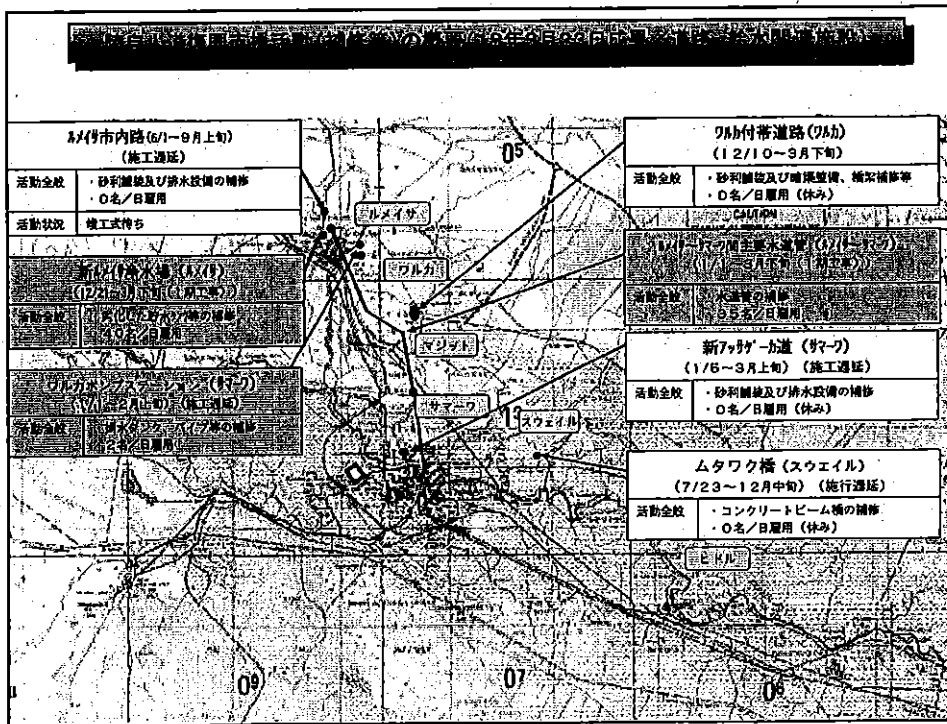
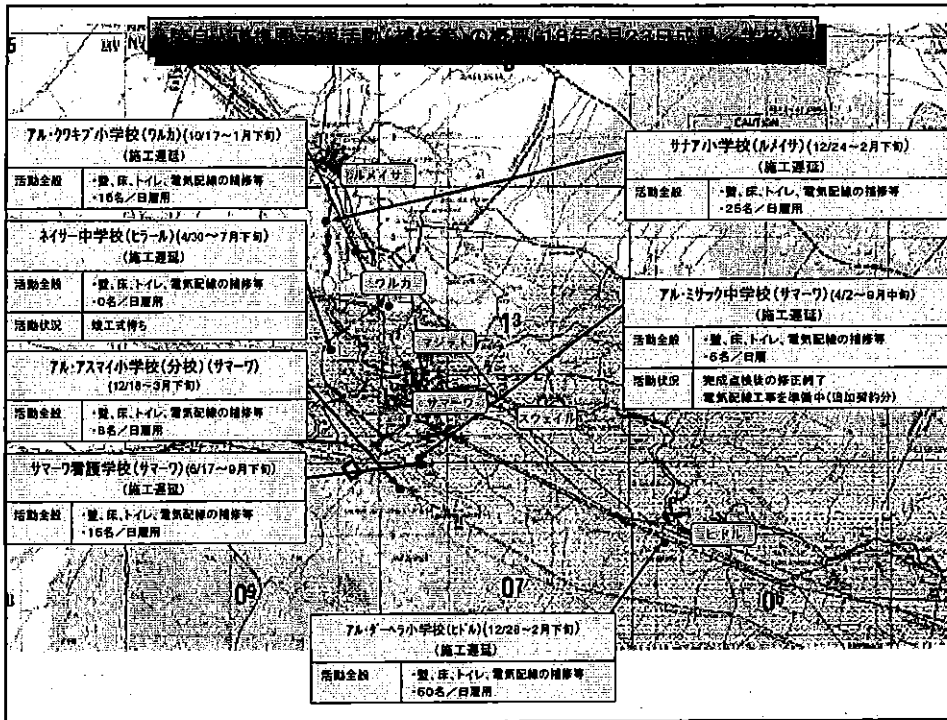
[Redacted Title]

- ◎ クウェート分遣班
 - ・ナビスタ支援
 - ・戦力回復者輸送支援
 - ・武器装具交付・回収支援
 - ・物件費支払い
 - ・LAV輸送及びLAV役務輸送
 - ・通信設置支援
 - ・大使館レセプション
- ◎ バグダッドLO
 - ・連絡調整及び情報収集
 - ・オーストラリアLNO訪問
 - ・C2会議参加
 - ・在バグダッド日本大使館員交代に伴う無給傍受支援
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議参加
 - ・副師団長 [Redacted] サマーワ訪問随行
 - ・外務省出張関係調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整及び情報収集

別表

[Redacted Title]

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	80	391	574
	学校修復	118		
	道路補修	0		
	青年・スポーツ・女性	106		
	給水関連	77		
	燃料	10		
宿営地内役務	通訳	65	183	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐弾性強化施設補修	20		
コンテナメンテナンス	5			



上段:増人員数
下段:減人員数

人員現況

区分	所属人員	サマープ		クウェート		バグダット		バスラ		キャンプスルバ		タリル		ドバイ		国外		国内		(備考) 給員の更替及び 増減人員の変化	
		増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員		
9次支援群	481	5 - 0	480 1	0 - 1	0 1	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 4	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	481 0	0 - 0	0 - 0	KW-SM 以下4名 タリル-SM (KW)
9次警務 派遣隊	10	0 - 0	10 0	0 - 0	0 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	10 0	0 - 0	0 - 0	
業務支援隊 6次要員	109	12 - 10	86 26 9	10 - 0	35 5 0	0 - 0	4 4 0	0 - 0	3 1 0	1 - 0	1 - 0	0 - 3	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	109 0	0 - 0	0 - 0	電力関係 (4名) 以下7名KW-SM (8名) 以下8名SM-KW (KW) 業務支援 SM-KW KW-SM (KW) タリルLO9/タリル-SM
合計	600	585 - 10	556 25 10	25 - 10	36 5 0	0 - 0	4 4 0	0 - 0	3 1 0	1 - 0	1 - 0	0 - 7	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	0 - 0	600 0	0 - 0	0 - 0	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:19名 (9次群 TV電話合計:0名、FOMA合計:1087名)

装備の現況 (車両等)

		車 両															計			
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タン ク 車	燃 料 タン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大		浄 水 セ ツ ト	重 レ ッ カ	溶 接 車
IQ	サマープ	13	10	2	53	19	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	194
	シャイバ																			
	バスラ				1															1
	タリル				0															0
	バグダット																			
	計	13	10	2	53	20	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	194
KW	キャンプVA	1			8	1	1	2	1					8						22
	キャンプ アリフジャン																			
	計	1			8	1	1	2	1					8						22
総 計		14	10	2	61	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	216

装備の現況 (武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフザン							
	計							
総 計								

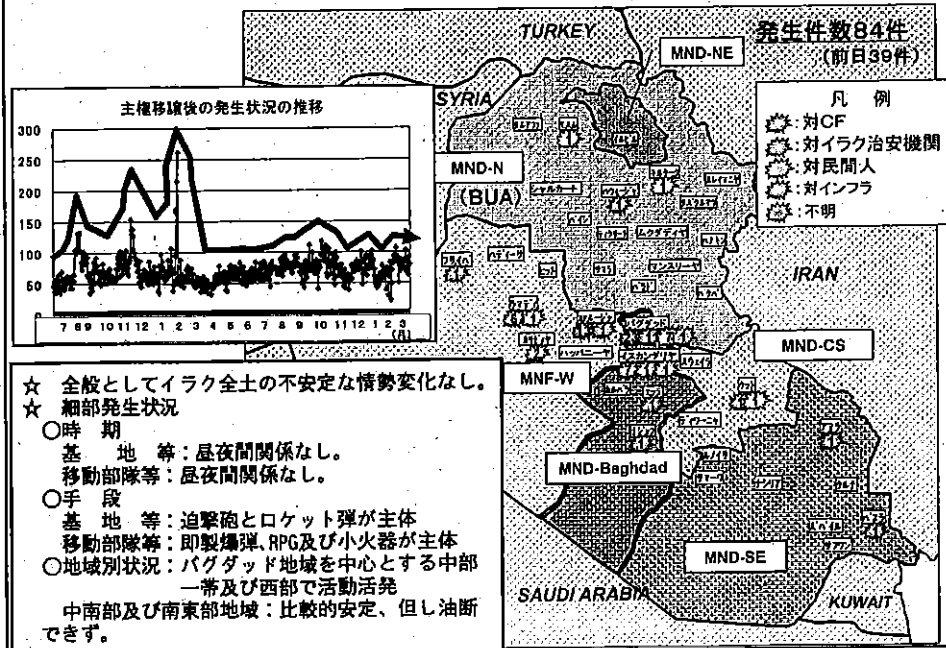
装備品等の可動・不可動の状況①

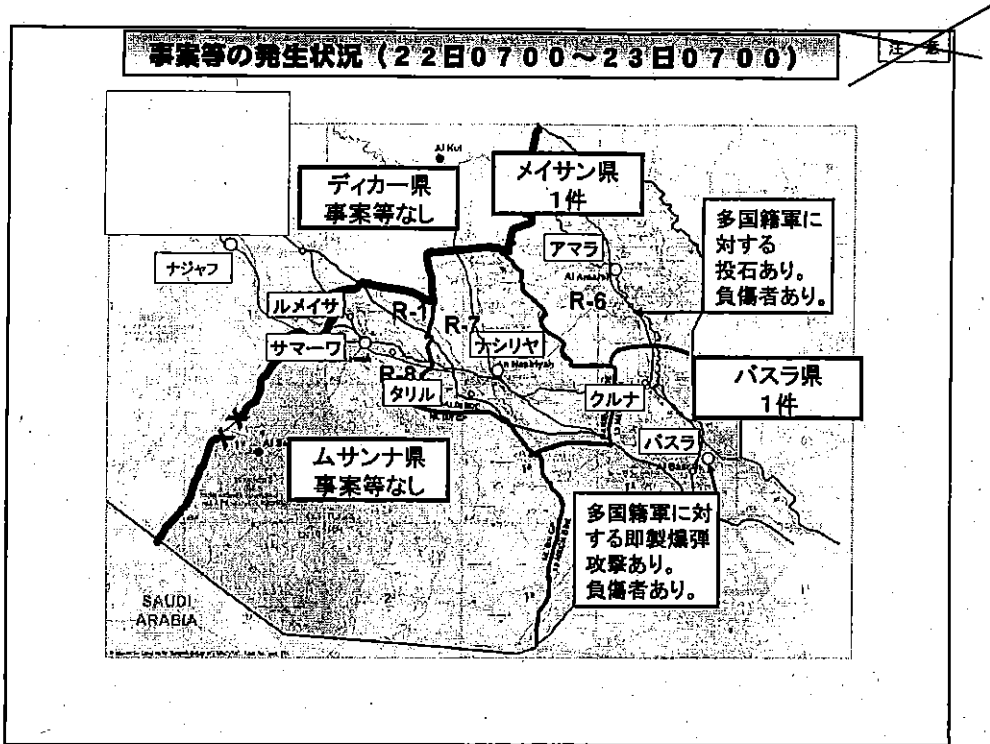
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	216	214	1	1	冷凍冷蔵庫×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(クウェート) 部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	20	25	50	レギュレータ等不良×20 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×25
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	4	7	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1 ファン不良×1	部品待×4
発動発電機(180kw)	17	15	2	0	ガスケット損傷×1 エンジン不調×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	3	2	0	定期整備×1 エンジン不良×1	後送中×1(クウェート) 後送待×1

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

全国の事案等の発生状況(昨日)





イラク全土の全般情勢評価(3.23)

(3月2日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 ●サマラでのモスク爆破を受けて、シーア派・スンニ派の宗派間対立が激化する可能性及び爆破の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続 	8/26追加 8/8追加 3/2修正
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊イラク移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサー・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 	9/15追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 	1/14修正
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

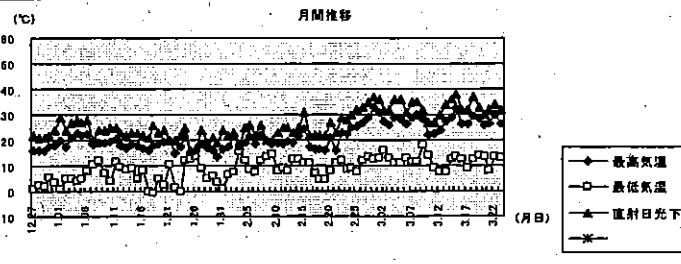
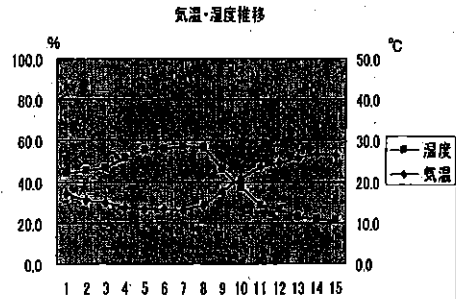
(3月2日以降変化なし)		
イラク南東部の全般情勢評価(3.23)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定だが、アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢は継続する可能性 <p>この際、サマラでのモスク爆破の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続するとともに、シーア派・スンニ派の宗派間対立が激化する可能性</p>	8/17追加 9/27追加 9/20追加 3/2修正
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●MNFが駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●新政府において所望の関係ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 	8/28追加 1/14修正 1/14追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における遠隔操作即製爆弾が増加	

(3月13日以降変更なし)		
ムサンナ県の全般情勢評価(3.23)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 ●サマーワ市内等のアルバーイン間の情勢には注意が必要 ●サマラでのモスク爆破の責任を多国籍軍に転嫁する動きが継続 	8/30修正 10/9追加 2/9修正 3/2修正
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり。	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●新政府において所望の関係ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 (サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) ●サドル派民兵はねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性 ●多国籍軍等のサマーワ市内進入要領の見直し、イラク治安部隊による警戒の強化等の効果により、一時的にサドル派民兵による攻撃の可能性は低下している。 <p>サドル派民兵の今後の動き、イラク治安部隊の治安維持能力に注意が必要</p>	1/14追加 1/14修正 3/13修正
部族関連	●宿営地警備等の雇用の増大、復興支援活動の誘致を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	2/20修正
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	12/20修正

現地の気象情報

報告内容

明日の日の出 : 0558
 明日の日の入 : 1813
 明日の月齢 : 24.3
 明日の月出没 : (出24日0229~没24日1230)
 本日の天候 : 晴れ
 本日の気温 : 最高26.6°C最低13.1°C
 : 最高32.0°C(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 41.1%
 本日の風速 : NW5~7m/s



10月6日(金)の日報

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・ナビスタ支援 ・戦力回復者輸送支援 ・武器装具交付・回収支援 ・物件費支払い ・LAV輸送及びLAV役務輸送 ・通信設置支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	群長の行動	0640	陸幕長報告	
		0650		
		0830	26日J任務経路等について(仰指)	
		0845		
		0910	交流行事(対面式)	
		0920		
		0920	宿営地内勤務	
		1140		
		1140	交流行事(昼食会)	
		1225		
		1225	宿営地内勤務	
		1415		
		1415	活動命令(察)(仰次)	
		1430		
1430	26日行動証明について(仰指)			
1530				
1535	デイリーミーティング			
1605				
J2	業務支援隊長の行動	0730	宿営地内勤務	
		0910		
		0910	交流行事(対面式)	
		0920		
		0920	宿営地内勤務	
		1140		
		1140	交流行事(昼食会)	
		1225		
		1225	宿営地内勤務	
		1530		
1535	デイリーミーティング			
1605				
1605	隊デイリーミーティング			
1625				

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
Jx	バスラ視察準備	別示	CPH	
J201	GRF(A)			
J202	GRF(B)			
S6☆	役員警備員配置	0530～ 1130～ 1930～	宿営地～運河警戒位置～宿営地	
S11☆	警衛		警衛	
S12☆	浄水活動(運河)	0730～1000	大量送水システム点検・始動	LAV(HS)×1
		1400～1500	大量送水システム点検・停止	LAV(HS)×1

[Redacted Title]

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S13a	宿営地内工事、作業	0800～1530	宿営地散水	
S13b		0800～1530	ゴミ回収	
S13c		0800～1530	尿尿汲み取り	
S13d		0830～1530	冷凍冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e☆		0730～0830	汚水処理	大型(HS)×2 LAV(G)×1
S13f☆		0730～0830	ゲート給油(0～3ゲート)	大型(HS)×1
S15	群主力の行動	0730 1530	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	24日0800 ～ 25日0800	空中監視活動	

18.3.29
イラク復興支援群

[Redacted Title]

○ 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢: [Redacted]
 ○ 群長指導事項
 一人事異動の時期である。今村東方総監、矢澤1師団長が退官されるが、「最後までしっかりやってくれ。退官しても皆の帰国を待っている。」との御言葉を頂いた。異動に際しては、皆も礼を失しないようにしてもらいたい。
 27日から統合運用態勢が立ち上がる。土日を挟んで日も無いことから、関係処掌は、本邦の報告先等を明日中に確認把握せよ。群・隊としては、相手が替わっても淡々と落ち着いて業務を実施してもらいたい。

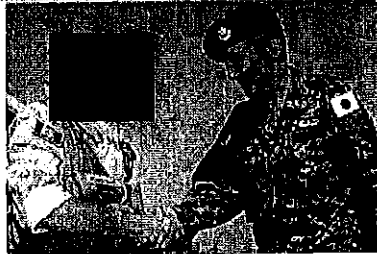
[Redacted Title]

○ 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢: [Redacted]
 ○ 群長指導事項
 [Redacted]視察対応、関係者一同御苦労さん。准将のみならず随行者も非常に喜んでた。特に曹友会
 の諸官には、MND(SE)下士官のエスコート実施と交流行事を盛り上げてもらい感謝する。
 今回の副産物は、来訪した伊軍下士官達との交歓行事に参加した曹士にとっても、非常に良い体験ができた
 ことである。今後とも全般状況を考慮し、この様な機会があれば、宿営地内で単調な勤務に就いている隊員
 の士気を高揚できる場として活用できるよう検討せよ。

サマーワ宿営地訪問



巡閲する



握手する9次隊長



大股演習に見入る伊軍下士官連



展示説明を受ける准将

区分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [redacted] バグダッド及びモスルは [redacted] ラマディは [redacted]
2 特記事項	なし。
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) オーストラリアLNO訪問 (1Z訪問: [redacted]) (3) C2会議参加 (1Z訪問: [redacted]) (4) 在バグダッド日本大使館員交代に伴う無縁傍受支援
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	[redacted]: 戦力回復 (3/22~3/31)

バグダッド 日誌 (3月23日)

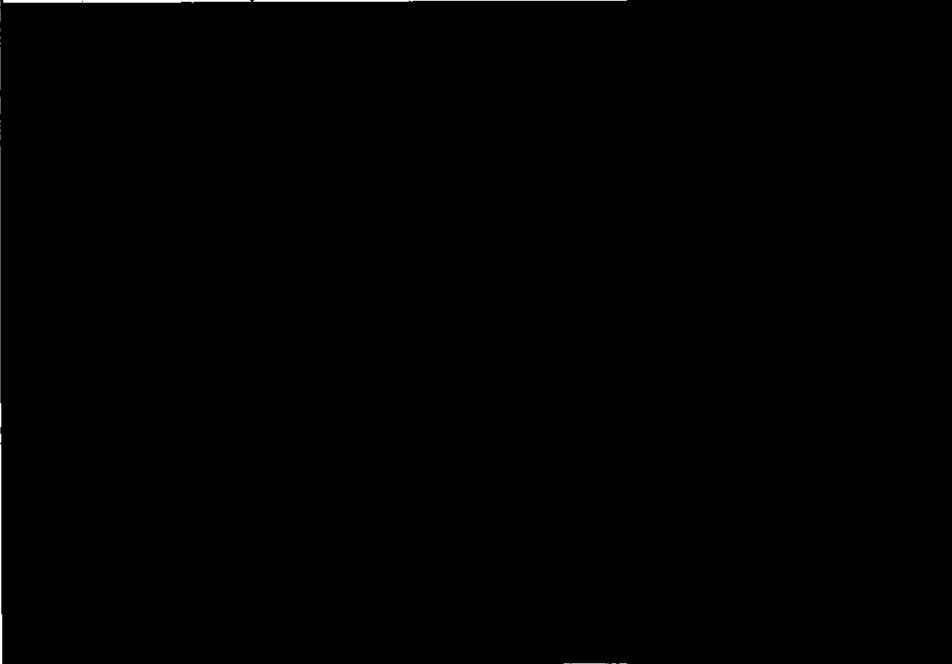
○ WBCで涙？

日本では、WBCの試合を見て感動の涙を流している人も多いと思う。ここバグダッドでは、「Congratulation(おめでとう)！」と、道行く人から声をかけられる。中には、食事をしているところにまでわざわざやってきて、祝福してくれる人もいる。我々が試合をしたわけではないが、さすがに気分が良い。「Thank You!」と笑顔で返しながらも、心の奥では納得のいかない自分がいた。何故なら、日本コンテナにあるテレビでは、試合を見ることのできないのだ。また、連日連夜、定期的にあるニュースにもWBCの話題ばかりなのだが、肝心の試合の場面や、選手の喜ぶ場面、シャンパンファイトの場面など、日本では試合を見て、感動して、ニュースを見て、また感動して、余韻に浸って、また感動して、翌日新聞を見て、また感動して…というプロセスを踏むはずなのだが、その場面になると、「放送権の都合で映像をお見せできません。」のテロップとともに、腹が立つほどの青空と草原の画面と、その場面の音声だけが流れてくる。トリノオリンピックの時も同様で、時には親切に写真を出してくれる時もあるが、それで満足できるはずもなく、フラストレーションがたまるばかりだ。感動も半分以下になってしまっている。特にスポーツ観戦の好きな私は、ニュースを見ながら、その放送権の都合の映像に悔し涙を流しているのである。試合が見たい。動く場面が見たい。日本のテレビ局の絶叫したアナウンスが聞きたい…。しかしながら、そんな中でも、ニュースで流れる日本人達の興奮や感動を見ると、その人達と同じ気持ちになり、私まで同じ日本の地にいるような気がする。その人達の感動がこちらにまで伝わってきて、本当に嬉しい。それを見ると、肝心の場面が見られないという嫌な気分も一掃してしまう。また、この話題があるおかげで、話の導入がスムーズになり、難しい仕事も容易になることも想像できる。王JAPANの世界一に野崎JAPANも世界一でありたいと思うバグダッドでの一日であった。我々に感動をくれた選手の皆さん。ありがとうございます。本当におめでとうございます。

バスラLO日々業務報告(3月23日1900)

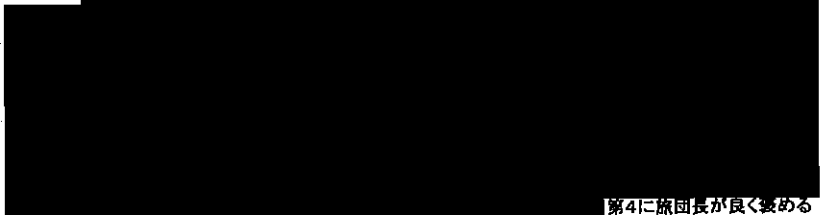
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [REDACTED] (警戒態勢) : [REDACTED]
2 特記事項	(1) MND(SE) 管内の状況 (3月23日0500現在) (別紙参照) (2) パトロール件数 (3月22日) : MNF単独 / ISFと合同 [MND (SE) SECURITY REPORT] ムサンナ : 6 / 7 ディッカー : 36 / 6 メイサン : 12 / 11 バスラ : 62 / 9
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [REDACTED] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9部隊統一会議 (4) 副師団長サマーワ訪問 (5) 外務省出張関連調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議、指揮官会議参加 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	* R&R [REDACTED]

MND (SE) 管内の状況



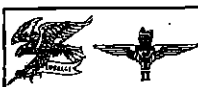
バスラ 日誌 (3月23日)

バスラで勤務を始めて2ヶ月半が経過し、最初は無視されていたイギリス人にも挨拶してもらえるようになった今日この頃である。第7機甲旅団の夕会議の話は時々取り上げているので皆さんもご承知のことと思うが、



第4に旅団長が良く褒める

こと。作戦の大小、幕僚の仕事の難易を問わず、それが終わる毎に会議の場で「良くやった(Excellent, Well done, Did good jobなど)」と褒める。第5に指揮官・幕僚・隷下部隊を問わず、会議中に思いついたこと(こうやった方がいい、このやり方はまずかった等)をいい、それについてみんなで話し合うことが多い。これについてはすりあわせなしでやっていることが多い(ように見える)。トータルして言えることは、彼らの会議は 左図る場所(当たり前のことではない)として有効に機能しているということである。その中にも、ユーモアあり、喜びあり(誕生日の話)、悲しみあり(兵士が亡くなった話)、指導あり(副幕僚長の話)で、会議で発言する機会はないが、いろいろと勉強させてもらっていると現在感じている。彼らは4月中旬から5月中旬にかけて、第20旅団と部隊交代する予定である。最後の会議の時には、旅団長の「Any other point for me ?」の問いかけに答えて、感謝の言葉を述べたいと思っている。



スミッティLO日々業務報告(3月23日)

区 分	内 容
1. 警戒態勢等	変化なし: XXXXXXXXXX Threat Level XXXXXX
2. 特記事項	特になし
3. 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市の治安情勢・交通情報、デモ関連情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連、兼支隊長スミッティ訪問関連、米中央軍司令官訪問関連 (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4. 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5. その他(備考)	明日の射撃訓練 なし

クウェート分遣班業務報告

18. 3. 23

全 般

- 国内情勢等: XXXXXXXXXX
- 人員: 武録等: 異状なし
- 人員報告: 所属人員24名、事故人員2名(サマーワ出張2名)、現在員22名

- 天候: 晴れ
- 気温: 0700 19.2℃
1100 34.3℃

本日の行動

恒常業務・その他

- 戦力回復者輸送支援
- LAV輸送及びLAV役務輸送
- 武器装具交付・回収支援
- ナビスタ支援

- 通信設置支援
- 物件費支払い
- 大使館レセプション

明日の予定

恒常業務・その他

- 戦力回復者輸送支援
- 本邦後送品後送準備
- 通信設置支援

その他(教訓・要望事項等)

- サマーワ出張者 2名
- キャンプバージニア宿泊者 10名(＃5戦力回復者)
- クラウンプラザホテル宿泊者 2名(兼支隊×1名、9次隊×1名)
- アルアリサレム基地空自医務室入室者 1名(兼支隊: 感冒のため)

クウェートLO日々業務報告(3月23日1900)

区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル [] 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)；クウェート全土「十分注意」(N/C)	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	1 連絡調整等 出張者対応に関する調整 2 情報収集 情報資料 3件	連絡調整等 特記事項なし
明日の予定	1 連絡調整等 2 情報収集	
その他	なし	